	団体	名	武蔵野市民防災協会							
1	<u> </u>								実	
	│ 標 │防災推進員の活動 │ ┏ │						標	5, 200	績	5, 860
	名 過	去 の	実績	平成26年度	平成27年度	平成28年度	達	110 70/	<u>値</u> 達 成	+ - + + - + - + + - + - + + + + + + + + + + + + + + + + + + +
	(単	単位: 件)	4, 913	5, 738	5, 020	成率	112. 7%	状況	未実施·未達成·達成
	取 ※29年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。							<u> </u>	,,,,	I.
	組	①防災タウンウォッチング(2, 630) ②コミセンや町内会などの推進員としての活動(274)								
事	内	③地域設置消火器の点検活動 (2,346) ④支部会議・支部主催行事等 (70)								
	容	⑤防災推進員の研修・各種訓練への参加 (358) ⑥その他(防災ハンドブックの個別配布) (177)								
	_	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。								
	次評	①防災タウンウォッチングが前年度 (2,220) と比較して増加している。これは、危険個所調査について引続き、取り組んでいることによるものと思われる。今後も引き続き調査を行い、4半期毎に報告する。								
	価									
	二次									
ૠ	評									
業	指						目		実	
	標	斡旋・	販売事	業			標	1, 650	績	1, 395
	名					1	値		値	
	過	去 の	実 績	平成26年度	平成27年度	平成28年度	達成	84. 5%	達成	未実施(未達成)達成
	(単	並:千円)	1, 422	1, 203	1, 641	座	04. 3/0	状況	不关心(不连风) 连风
	取	※29年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。								
	組	・地域の防災関連イベントに参加し、防災対策の普及啓発を目的とした「防災キャラバン」を行い、防災用品の展示・販売を実施 することで販売促進を図った。								
財	内	・イベント会場において、災害時におけるトイレ問題・通電火災について重点的に広報活動を行った。								
	容									
	一次	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 平成28年度は、熊本地震により防災に対する関心が深まったことが地震対策用品の好調な販売につながったが、平成29年度におい								
	評	ては、伸び悩んだ。防災キャラバンの実施回数を12回(平成28年度11回)と増やし、イベントへの参加は増えてはいるが、販売実 績に結び付いていない。今後も引き続き多くのイベントに参加し、販売実績の向上を目指していく。								
	価	順に幅していているい。 子及し近とがたとうへのイベントに参加し、成儿天順の同工と自由していて。								
	二次	ふに服主を担催せてしたまた 改発活動を行い 士兄の財災音識に財災す								
	評									
務	価 指						目	T T	実	I
3	標	職員の研修等への参加						25	績	34
	名							20	値	
	過	去 の	実 績	平成26年度	平成27年度	平成28年度	達	100.00	達成	
内	(単	单位:回)	_	21	27	成	136. 0%	状	未実施・未達成・達成
	取	※29年度	中の目標	 <i>達成のための具体的</i>	な取組内容等につい	 <i> て記入してくださに</i>	率		況	
	組	防災に関するセミナー等に参加し、防災に関する知識向上を目指した。								
部	内	①第22回震災対策技術展(横浜)で行われたセミナーに参加した。 ②日本赤十字看護大学(広尾)で行われたセミナーに参加した。								
ПЪ	容	③東京大学で行われた津波防災スペシャルゼミに参加した。 ④日本赤十字看護大学への共催事業である、防災セミナーに参加した。								
	<u>台</u>	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。								
	次	・防災に関するセミナー等に参加し、防災に関する知識向上を目指すとともに、市民啓発活動に繋げられるよう取り組んでいく。								
管	評									
	価ニ									
	次									
理	評価									